

事務事業名	高齢者の運動による健康づくり事業			会計	介護保険				
H27担当課等名	保健課	H27係等名	保健指導係	事業種別	政策	開始	16	終了	
基本計画上の位置づけ	政策	3	健やかに安心して暮らせるまちづくり	H26係等名	保健指導係				
	施策	35	高齢者福祉の推進						
目的	対象(誰・何を)	75歳以上の市民、特に転倒に不安のある人			対象指標	指標名及び単位		26年度数値	
	意図(どういう状態にするか)	①転倒を防ぐ身体づくりをめざす ②身体能力の維持向上を図る ③バランス能力の向上や筋力アップを図る				75歳以上の人口 人		17145	
	向上させたい上位施策の成果指標	安心して暮らせている高齢者の割合							
目標	種別	指標名及び単位			26年度計画	26年度実績	27年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)
	成果指標	教室に参加し、効果があったと感じている人の割合			100	91	100	100	
	定性目標								
事業概要	75歳以上の高齢者を対象に、体力維持、転倒予防のための筋力およびバランス機能等を維持向上する運動を実践する事業。名古屋市立大学への研究委託事業「健脚大学」として開始。19年度に委託を終了し、20年度から健脚大学フォロー教室として5地区公民館で月2回実施。								
26年度事業内容	事業内容				名称		活動指標		
	健脚大学フォロー教室 自己体重を利用した筋力づくり運動、バランス運動を実施する。				1 健脚大学フォロー教室実施回数 2 参加人数		1 5教室 108回 2 延べ 1,846人		
事業コスト		25年度決算額	26年度予算額	26年度決算額	27年度予算額	特定財源内訳、補足			
事業費計(千円)①		417	423	422	417	19年度は国保会計で実施。20年度から、健脚大学は介護保険特別会計で実施。 国25% 県12.5% 市12.5% 1号保険料22% 2号保険料28%			
国庫支出金		104	104	106	104				
県支出金		52	52	53	52				
起債									
その他		121	121	122	116				
一般財源		140	146	141	145				
人件費計(千円)②		894		894					
正規職員所要時間		250		250					
臨時職員所要時間									
総事業費①+②		1,311	423	1,316	417				
事業内容・目標達成状況の振り返り	参加者の満足度が高く、高齢者の健康づくり事業として有効である。								
改革改善の考え方	①問題点	講師謝礼の約4割を参加者負担とし問題はない。							
	②改革提案	継続実施							